

夢あふれる 未来のまち 平戸

まだまだわっかもんには
負けられんばい



September 2019
No.168

特集

高齢者の生きがい創出と社会貢献

シルバー人材センターの取り組み

シルバー人材センター会員のみなさん
この日は炎天下の中、岩の上町で草刈りをしていました。

9月のイベントカレンダー

9月の各種イベントや行政情報などをカレンダーで紹介します。

日曜 (SUN)	月曜 (MON)	火曜 (TUE)	水曜 (WED)	木曜 (THU)	金曜 (FRI)	土曜 (SAT)
1 ●おはなし会(平戸図書館おはなしのへや)14:00～ ●春日集落写真展(春日集落案内所かたりな)～11月30日	2 ●市営住宅入居者募集(～10日) ●育児用品貸出事業募集(～13日)	3 ●年金相談(市役所本庁3階会議室)10:00～15:00 休 永田記念図書館	4	5	6	7 ●おはなし会(永田記念図書館)14:00～
8 ●おはなし会(平戸図書館おはなしのへや)14:00～ ●長崎県子ども会伝承芸能大会(平戸文化センター)13:00～17:00	9	10 ●年金相談(市役所本庁3階会議室)10:00～15:00 休 永田記念図書館	11 ●消費生活巡回相談中部地区(ふれあい相談室)13:00～15:00 ●若者応援相談会in平戸(未来創造館会議室A)11:00～16:00 ●赤ちゃんおはなし会(平戸図書館おはなしのへや)10:30～	12	13 ●ハローワークin平戸市(平戸商工会議所2階会議室)9:30～15:30	14 ●みんなでシネマ(COLAS平戸ホール)14:00～ ●おはなし会(永田記念図書館)14:00～
15 ●おはなし会(平戸図書館おはなしのへや)14:00～	16 敬老の日 ●北松北部クリーンセンター受入日9:00～16:00	17 ●年金相談(館浦出張所)10:30～15:00 休 永田記念図書館	18 ●消費生活巡回相談生月地区(生月支所)13:00～15:00 ●個別創業相談会(平戸市役所商工物産課内)10:00～16:00	19	20 ●よろず相談会(田平町民センター)9:00～17:00	21 ●おはなし会(永田記念図書館)14:00～
22 ●おはなし会(平戸図書館おはなしのへや)14:00～ ●「縁結び隊」による結婚相談会(ホテル彩陽WAKI GAWA)14:00～16:00 ●ひらど軽トラ市(木引田町・宮の町商店街)9:00～12:00	23 秋分の日 ●北松北部クリーンセンター受入日9:00～16:00	24 ●年金相談(市役所本庁3階会議室)10:00～15:00 ●「おろくにん様命日の祈り」(切支丹資料館)19:00～ 休 永田記念図書館	25 ●赤ちゃんおはなし会(平戸図書館おはなしのへや)10:30～	26 ●みんなでシネマ(COLAS平戸ホール)14:00～	27 ●ハローワークin平戸市(平戸商工会議所2階会議室)9:30～15:30	28 ●おはなし会(永田記念図書館)14:00～ ●ライブラリーコンサート(平戸図書館)19:00～
29 ●おはなし会(平戸図書館おはなしのへや)14:00～ 休 永田記念図書館	30					

編集後記

夢に向かつて羽ばたけで
紹介した中学生。九州大
会出場という輝かしい栄光
や笑顔の影には、両親の支
え、そして悔し涙を流しな
がらもひたむきに夢に向
かって、努力し続けている
本人の姿がありました。

何かに頑張っている人を見ると、応援するだけでなく自分も頑張りたいと思う。そんな気持ちにさせてくれた取材でした。

（瀧）

今月はシルバー人材セン
ターの取り組みについて特
集しました。会員の人が
利用者と楽しそうにお話
しながら作業していたのが
とても印象的で、こちらま
で楽しくお話をさせていただ
きました。

シルバー人材センターで働く人たちは活気に溢れていて、自分も負けないように見習わなければいけないと感じました。



勝ち負けだけでなく、心・技・体において過去の自分を超えていく

水 面をかきわけける音が響くプールで、水しぶきをあげながらさつそうと泳いでいるのが、平戸中学校3年の伊藤葉優さんです。佐々町のスイミングスクールにほぼ毎日通って練習しています。

5つ上の姉が水泳を習っていたこともあり、3歳のころからスクールに通っていた葉優さん。そこから水泳をはじめ、今年の800m自由形では長崎県大会で見事優勝、九州大会への切符を手に入れました。

憧れの選手を尋ねると「池江璃花子選手です。池江選手が出場する大会のテレビは、毎回録画して、呼吸時の顔の上げ方、ターンの向き、ストロークの形などを参考に、自分の泳ぎに取り入れています」と研究熱心な面も覗かせます。

「去年、九州大会にいいなかつたので、その悔しさから今年こそは九州大会に出場するという目標をたてて練習していたので、出場できた時は嬉しかったです」と笑顔で話す葉優さん。

コーチの河田さんは「叶優さんは、目標をもって練習しているの、着実に成長しているし、同じスクールに同年代もいて、お互い切磋琢磨しながら練習していることが、良い意味で刺激になっていますね」と話します。

今後の目標は「10月の九州ジュニア水泳競技大会で自己ベストのタイムが出せるよう、同じクラブの仲間と一緒に練習していきます。そして、高校でも水泳を続けてインターハイに出場したいです」と凛とした表情で語ってくれました。

応援団からの一言

『泳ぐことを楽しんで』 父・博師さん

目標をもって頑張っている姿をいつも応援しています。そんな中でも「泳ぎを楽しんでほしい」というのが私たちの願いです。そして、これまで水泳を通して出会った仲間や支えてくれた人たちへの感謝の気持ちを忘れず、これからは身体面や技術面だけでなく、精神面でも強くなれるよう練習に励んでほしいですね。



平戸中学校
3年
伊藤 葉優さん
岩の上町

水泳以外に習字やそろばんのほか、学校の陸上部でスタミナをつけるため、持久走にも取り組んでいます。

平和への願いを人形に込めて

問 人事課秘書広報班 内線 2323



8月9日、平戸幼稚園で人形の贈呈式が行われました。

平戸幼稚園所有の青い目の人形「エレン・C」は、戦前の日米親善人形交流の一環でアメリカから贈られ、平戸幼稚園では戦時中も大切に保管されていました。今回、その人形の仲間として新しく作成した人形をもって、アメリカの大学教授や学生が製作者とともに平戸幼稚園を訪れ、園児たち一人一人に手渡ししてプレゼントしました。

園児からは、お返しに歌や踊りの披露や手作りの人形、壁掛けなどをプレゼントして、人形を通じて交流を図りました。

P 2	目次・平和への願いを人形に込めて・人口の動き・交通事故件数・火災救急件数
P 3	夢に向かって羽ばたけ
P 4～P 7	特集 平戸市シルバー人材センターの取り組み
P 8～9	平戸の夏祭り
P10～11	お盆の伝統芸能
P 12	そうだ図書館へ行こう
P 13	今月のレシピ・「古写真」から見る平戸の記憶遺産
P 14	高齢者の通いの場訪問
P 15	市民総合相談室・国際交流員の日記
P 16～P17	子育て・健康応援コーナー
P 18～P22	見逃せない情報がココに（お知らせ）
P 23	暮らしに役立つ情報がここにも（お知らせ）
P 24～25	まちのできごと
P 26	うぶ声・おくやみ
P 27	ハッピーバースデー
P 28	カレンダー

人口の動き

（ ）は、前月との比較
令和元年 8月1日現在

■総人口	31,103人（-20人）	■平戸地区	17,933人（-11人）
■男 性	14,700人（-4人）	北部地区	10,534人（-2人）
■女 性	16,403人（-16人）	中部地区	3,529人（-4人）
■世帯数	14,039戸（+18戸）	南部地区	3,870人（-5人）
問 市民課戸籍住民班	内線 2524	■生月地区	5,374人（+10人）
		■田平地区	6,755人（-16人）
		■大島地区	1,041人（-3人）

交通事故件数

令和元年 7月末現在

■件 数	31件（30件）
■死 者	0人（0人）
■負傷者	39人（43人）

※（ ）内は昨年同期

問 総務課危機管理班 内線 2314

火災救急件数

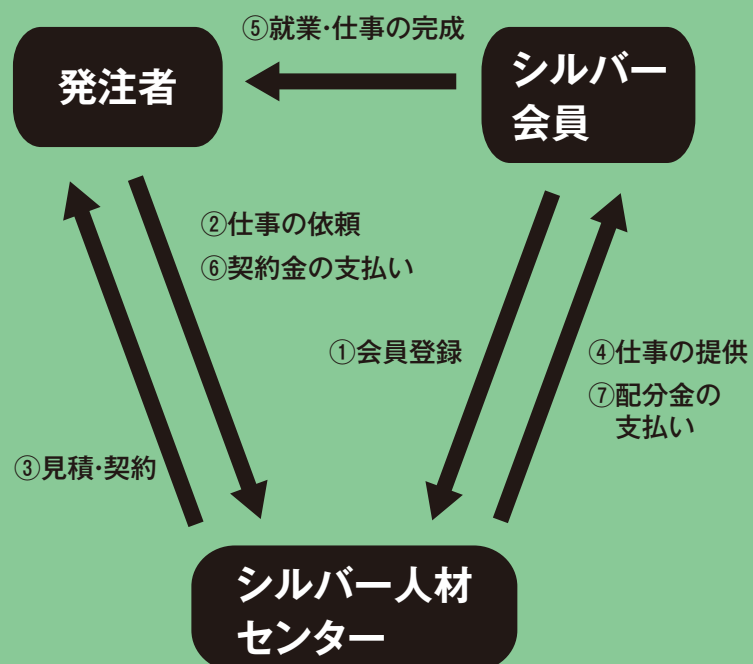
令和元年 7月末現在

■火災	20件（18件）
■救急	990件（1,040件）

※（ ）内は昨年同期

問 消防本部予防課 内線 22-3167

仕事の仕組み



業務内容

シルバー人材センターでは、下記のような仕事の依頼を受け付けています。

- 植木の剪定
- 除草作業
- 農作業
- 清掃作業
- 簡単な大工・左官仕事
- 襖・障子張り
- 施設管理

特集

高齢者の生きがい創出と社会貢献

平戸市シルバー人材センター の取り組み

高齢者の生きがいの創出

少子高齢化による労働人口の減少と労働力不足が問題となる中、草刈りや植木の剪定、農作業、施設の管理など幅広い業務を代行するシルバー人材センター。高齢化が進む地域において、気軽に仕事を依頼できるシルバー人材センターは頼もしい存在です。

シルバー人材センターは、定年退職者などの高齢者の「働きたい」という意欲を応援するとともに、長年培ってきた知識や技能・経験を生かせる業務を提供します。また、働くことやボランティア活動などの社会参加を通じて高齢者の生きがいある生活の実現と地域社会の活性化を目指し活動しています。

4つの理念

シルバー人材センターは、高齢者が組織的に働くことを通じて、収入を得るとともに、健康を維持し、生きがいを持ち、地域社会に貢献するという「自主」「自立」「共働」「共助」の理念を基本としています。

会員は、この理念のもと、自分の体力や能力、希望に応じて働くことができます。

業務の流れ

シルバー人材センターには、平成30年度末時点で263人の会員が登録しており、希望する職種別の班に分かれて活動しています。

会員は、シルバー人材センターから請負または委任およびシルバー派遣の形式で仕事を引き受けます。会員は引き受けた仕事を完成・遂行することで、その仕事の内容によって配分金を受け取ることができます。シルバー派遣で働いた場合は、賃金として受け取ります。

幅広い業務内容

平戸市シルバー人材センターでは、年間2,000件を超える業務を受注しています。業務内容は、植木の剪定や左官仕事、施設の管理など幅広く行っています。また、市と連携し「ワンコインまごころサービス」や「平戸市訪問型サービスB」なども行っています。建設工事現場での作業など高齢者にとって危険な業務は受注できませんが、どのような仕事でも相談に応じています。

身の回りのちょっとした困りごとをお助け

平戸市訪問型サービスB ワンコインまごころサービス

平戸市訪問型サービスB

このサービスは、在宅の1人暮らしの高齢者などで、日常生活を営むのに支障がある人に対し、軽易な日常生活上の支援を行うサービスです。利用できる人は、介護保険法に定める要介護・要支援者を除く満65歳以上の人で、単身世帯または高齢者のみの世帯であって、総合事業対象者と市が判断した人です。主な業務内容としては、住宅の清掃や買い物などで、週1回の利用を限度とし、利用時間は1時間以内となっています。



ワンコインまごころサービス

このサービスは、在宅で1人暮らしの高齢者などのちょっとした困りごとを100円で解決するサービス

です。

サービスの対象となるのは、シルバー会員1人が30分程度で終わることができ、電球の購入および取り換えや庭木の水やり、買い物代行、ごみ出し、話の相手など年齢を重ねるごとに不便に感じることを気軽に相談できます。

会員は作業後、シルバー人材センターの日報に訪問先の生活の様子などを記入するようになっており、1人暮らしのお年寄りの見守りにもつながっています。

独自事業も展開

平戸市シルバー人材センターでは、発注者からの依頼以外にも独自で事業を展開しています。

平成13年度からは、植木の剪定作業で出た葉や枝をチップ化して堆肥にする剪定屑チップ化事業を開始し



ました。作業終了後、シルバー人材センターの作業所で葉や枝を細かく粉碎し、約半年間水かけを繰り返して発酵させます。剪定で出た葉や枝など以外は「切混ぜておらず」、「葉っぱに富んだ土」ということで「富葉土」という製品名で販売しています。野菜作りや花壇の土、硬くなった畑の再生などに活用できます。

高齢化社会での役割

高齢化や人手不足が問題となっている昨今。平戸市においても、4人に1人は75歳以上という超高齢化社会を迎えようとしています。今後、さらに労働人口が減少することが予想され、働く意欲のある高齢者が年齢に関係なく能力や経験を生かして生涯現役で活躍し続けることが求められます。

そのため、今後もシルバー人材センターは地域の日常生活に密着した働く機会を提供し、高齢者の生きがいの充実、社会貢献を推進していきます。また、「ワンコインまごころサービス」や「平戸市訪問型サービスB」を通して、在宅で1人暮らしの高齢者などへの支援も充実させていきます。

新規会員を募集しています

◎問 平戸市シルバー人材センター (☎22-3100)

平戸市シルバー人材センターでは、新規会員を募集中です。市内に在住の人で、60歳以上で働く意欲のある人ならどなたでも入会できます。あなたの知識や経験を生かせる職場です。

毎月第3火曜日に入会説明会を開催していますので、興味のある人は事前に申し込みください。

○とき 毎月第3火曜日 午後1時30分～

○ところ 平戸市シルバー人材センター



平戸市シルバー人材センター
事務局長
綿川 祐一さん

高齢化が進み、作業依頼のほとんどが庭の草刈りや剪定などです。しかし、それに就業する会員が減ってきており、繁忙期には一部の依頼を断らざるを得ない状況です。

会員の中には、健康維持のために入会した人もおり、生きがいある充実した生活につながっているとの声もあります。ぜひ、入会説明会にお越しいただき、一緒に働いて欲しいと思います。



会員の声



「自分自身も元気を
もらっています」
藤江 容子さん(鏡川町)

シルバー人材センターの会員になり、約4年になります。

この仕事を始めてから、いろんな人と話す機会が増えました。自分の知らなかったことを学ぶことができ、楽しく仕事をしています。サービスを通して利用者の人に喜んでもらい、元気になってもらうことに1番やりがいを感じます。また、自分自身も利用者の人から元気をもらっています。

利用者の声



「このサービスがあり
とても助かっています」
土田 好江さん(戸石川町)

「ワンコインまごころサービス」では、食料品の買い物や、「平戸市訪問型サービスB」では、毎週金曜日に住居の掃除をお願いしています。

年齢を重ねると長い距離を歩いたり、重いものを持つたりするのが大変になり、1人暮らしということあって、このような気軽に頼めるサービスがあることで、とても助かっています。また、会員の人とお話するのも楽しみです。



1

2

3

4 5

1_「田平」平戸大橋を望む花火／2_「大島」的の山外港に上がる花火／3_「生月・館浦」館浦港から打ち上がる花火／4_「生月・壱部」仕掛け花火と一緒に上がる花火／5_「大島」祭りを楽しむ子どもたち／6・7_「田平」ステージイベント／8・9_「平戸」職場対抗女性腕相撲大会／10_「大島」ものまね芸人ショー／11_「大島」魚のつかみどりで大物をゲット



にぎわいと笑顔あふれる夏の風物詩

夏といえば「花火大会」や「夏まつり」。今年も各地区で開催され、市民の皆さんや、お盆をふるさとで過ごす帰省客も参加し、どの会場にもぎわいと笑顔であふれていました。

「平戸港夏まつり花火大会」では恒例の「職場対抗女性腕相撲大会」が行われ、腕自慢の女性たちやユニークな衣装で登場した女性が、職場の意地とプライドをかけ戦いました。「大島村夏祭り花火大会」では、魚のつかみどり、モノマネ芸人ショーやビンゴ大会が行われ、「たびら夏祭りシーサイド花火大会」では、かき氷早食い競争、地元高校生による太鼓、職場対抗カラオケ大会、田平のよさこいチーム結成20周年記念よさこいダンスカーニバルなどが披露されました。

祭りの最後には、百花繚乱の花火が打ち上げられ、夏の夜空を彩りました。

夏夜に輝く大輪の花

—— 平戸の夜を彩るまつりと花火の競演 ——

「平戸」平戸城と平戸オランダ商館を望む花火



地域の誇りと伝統を受け継ぎ、後世につなぐ

乱れ舞の伝統の技

平戸地区の「宝亀ジャンガラ」「根獅子ジャンガラ」「中津良ジャンガラ」「津吉ジャンガラ」「獅子の須古踊」、度島地区の「度島の盆ごうれい」、生月地区の「館浦の須古踊」。今年は、台風の影響で一部が中止や延期となりましたが、お盆の恒例行事が各地で行われ、華やかな演舞が披露され地元民や帰省客を魅了していました。



1_中津良ジャンガラ豊作祈願／2_生月観音前で館浦須古踊中踊り／3_獅子の須古踊の粹ぶり／4_館浦の須古踊「アビヤゴ」／5_津吉ジャンガラ奉納／6_宝亀教会前での宝亀ジャンガラ／7_度島の盆ごうれいの棒術／8_長泉寺前での津吉ジャンガラ／9_根獅子ジャンガラ／10_宝亀ジャンガラ奉納／11_中津良ジャンガラ奉納／12_獅子の須古踊高い山／13_度島の盆ごうれい寺の下逆起こし／14_根獅子ジャンガラ奉納

市内各地で優美な演舞を披露



図書館へ行こう

本は、市内の図書館・図書室どこでも貸出・返却できます。

おすすめの新刊

『小説 天気の子』

著／新海 誠
出版社／KADOKAWA

東京にやってきた高1の帆高は、不思議な能力を持つ少女・陽菜に出会います。それぞれが、自分の生き方を見つめながら選択していく物語。「君の名は。」の監督・新海誠が自ら執筆した小説です。



『だれのあし?』

出版社／ひさかたチャイルド

この足、だれの足? シマウマやゾウ、カンガルーなどの動物の足を本当の大きさをくらべることができる1冊。動物の足のひみつを見ることができます。



『十年屋 3』

著／廣嶋 玲子
出版社／静山社

大切なものを10年間預かる不思議なお店『十年屋』。そこには、魔法使いと執事のキラシがいます。依頼の中には思いがけないものもあって…。心あたたまる物語のシリーズ3巻目です。



『ほうさんちゅう』

出版社／アリス館

放散虫を知っていますか。放散虫は、約5億年前から、海の中にいる生物です。とげとげ、つんつんと、いろいろな形をした放散虫を、電子顕微鏡で写したふしぎな生き物写真絵本です。



『プロが教える最新ドローン撮影術 入門機「TELLO」で学ぶドローン基礎知識』

出版社／英和出版社

絶景を捉えた美しいドローンの世界を写真と付属のDVDの映像で紹介。また、入門機「TELLO」で学ぶドローンの基礎知識、プロカメラマンに聞くドローン撮影方法、ドローン最新機種などが掲載。



『渦 妹背山婦女庭訓魂結び』

著／大島 真寿美
出版社／文芸春秋出版

江戸時代、芝居小屋が立ち並ぶ大阪道頓堀。虚実の渦を作り出した、もう一人の近松がいた…。浄瑠璃作者・近松半二の生涯を描いた、著者初の時代小説。直木賞受賞作品。



図書館のイベント情報

会場	主なイベント	開催時間
平戸図書館	おはなし会 (おはなしのへや)	毎週日曜 午後2時～
	赤ちゃんおはなし会 (おはなしのへや)	11日(水)・25日(水) 午前10時30分～
	「みんなdeシネマ」(COLAS平戸ホール) 『僕たちの家(うち)に帰ろう』(中国映画:103分)	14日(土)・26日(木) 午後2時～
	ライブラリーコンサート 今月は、門屋尚山さんほか、尺八のコンサートです。(予定)	28日(土) 午後7時～
永田記念図書館	おはなし会 (ふれあいセンター児童室)	毎週土曜 午後2時～

今月の休館日 永田記念図書館：3日(火)、10日(火)、17日(火)、24日(火)、29日(日)

各図書館・図書室連絡先

平戸図書館	☎22-4017
永田記念図書館	☎28-0128
南部公民館図書室	☎27-0047
生月図書室	☎53-2111
田平町中央公民館図書室	☎57-0207
大島村公民館図書室	☎55-2511

図書館ホームページ

http://www.hirado-lib.jp
携帯電話からQRコードを読み込んで簡単にアクセスできます。



各地域の食生活改善推進員が紹介します！ 30

今月のレシピ

問 健康ほけん課健康づくり班 ☎内線2546

『ぷるぷるミルクブラマンジェ』

【材料(4人分)】

牛乳	300cc	A	抹茶	小さじ1
コーンスターチ	大さじ4		はちみつ	大さじ1
砂糖	大さじ1と1/3		熱湯	小さじ1
きな粉	小さじ2			

【作り方】

- 鍋に牛乳、コーンスターチ、砂糖を入れ混ぜ合わせる。
- ①を火にかけ、とろみがつくまで木べらで混ぜ続け、鍋の周りがツツツとしてきたら火を止める。
- ②を型にいれ、粗熱を取って冷蔵庫で冷やし固める。
- Aを合わせ、抹茶ソースを作る。
- ③に抹茶ソースをかけ、きな粉をのせる。

【栄養(1人分)】

エネルギー 104kcal たんぱく質 3.1g 脂質 3.2g カルシウム 88mg



カルシウムを摂ろう！

牛乳・乳製品に多く含まれ、骨に必要な栄養素といえばカルシウム。日本人に唯一不足している栄養素とも言われています。食事やおやつに積極的に取り入れて、丈夫な骨で健康寿命を延ばしましょう。



田平地区 つばき会
もり みよこ
森 美代子さん

毎月19日は「食育の日」です！

「古写真」から見る平戸の記憶遺産 vol. 6

問 文化交流課文化遺産班 ☎内線2277

「平戸港」

右上の写真は、昭和初期の平戸港の様子で、海岸通りの工事が途中まで進んでいることが分かります。それまで海に面していた家並みの風景が変化していきました。幸橋周辺を撮影した右下の写真では、現在の市役所や築地町周辺の様子が分かります。築地町にかかる橋は「幸新橋」と呼ばれ、平戸城下家中之図(1810年頃作成)にその名を見ることができます。

広報ひらど8月1日号の当コーナーにおいて、内容に一部誤りがありましたので、お詫びして訂正します。

大島村では、海底ケーブルが通るまで自家発電機を各世帯で保有していたと記載していましたが、正しくは現駐在所の場所に発電機があり、そこで発電した電気を大島村全域に供給していました。

昭和9年(1934年)頃の海岸通り



昭和33年(1958年)頃の幸橋周辺



低燃費でエコな暮らしの実現

「低燃費住宅」は、高気密・高断熱で夏は日射を遮って涼しい環境をつくり、冬には窓から太陽熱を取り込む暖かな家です。

6畳用のエアコンが1台あれば、家中が一定の室温と湿度で、快適でエコな環境で暮らすことができます。

- ① 外付けブラインド
日射の約80%を窓の外で遮断。
- ② トリプル樹脂サッシ
世界トップクラスの断熱性能
- ③ 外壁
厚み185mmで、外気温を通さず地震にも強い。



【取扱企業】
株式会社 中野ハウジング
住所：築地町479番地1
電話：22-3128
岩の上町モデルハウス
宿泊体験受付中(要問い合わせ)

市内で取り扱いの「エコ商品」の紹介

環境に配慮した商品の活用を推進

平戸市は、行政と市民、事業所が一体となって地球温暖化の一因とされているCO2排出ゼロを目指す「CO2排出ゼロ都市宣言」を行っています。

問 市民課生活環境班 ☎内線 2528

『チーズの国』

日本の食卓で最も馴染みある食材とはなんでしょう。主食のお米や味噌汁などが真っ先に思い浮かぶかもしれませんが、さて、私の母国オランダの食事は、チーズなしに語ることはできません。店頭に並ぶさまざまなチーズを味見しながら、じっくり選ぶ姿がオランダの日常です。ある発掘調査によると、オランダの土地に住んでいた人たちは紀元前800年ごろからチーズを作っていたそうです。チーズを作る技術を数千年の間高めてきたことで、現在ではさまざまな種類のチーズが生産されています。

例えば、熟成させる期間によって風味が変わることはよく知られています。熟成すると、味が塩辛く濃くなり、大人に好まれる一方、子どもは味と匂いが優しいチーズを好みます。さらに、季節によってチーズの種類が大きく変わります。それは、牛が食べる草が季節によって変わり、風味に影響を与えるからです。オランダに比べ、日本では種類も少なく、比較的高価なチーズですが、日欧の新たな貿易協定によって、店頭での品目が増えるとともに、食卓に頻りに並ぶ日も近いかもしれません。



国際交流員
ポエトボニー
(オランダ王国出身)

問 文化交流課交流推進班 ☎内線 2278

《「平戸よかよか体操」オリジナルCDおよびDVDを無償貸し出し中です！》



「中の崎きらきら会」

中の崎地区では、平成29年11月から平戸よかよか体操を行う通いの場を始めました。「いつまでもきらきらと輝いていたい」との想いを込めて、「中の崎きらきら会」と名づけました。参加者は60代から80代の人で、週に1回活動しています。

体操を始める前には必ず血圧測定をして、皆で健康を確認し、簡単な脳トレも行っています。また、3カ月に1回は感謝の気持ちを込めて、会のメンバーで会場を掃除するようにしています。

毎回、冗談が飛び交いきらきらと笑顔がこぼれる会で、ご近所同士のつながりが今まで以上に強くなっていると感じています。

「みんないさいいさ元気に」
高齢者の通いの場訪問
VOL.42

平戸市では、高齢者がいつまでも元気でいられるために、身近な地区公民館などで健康体操「平戸よかよか体操」を毎週行う場の設置を推進しています。
このコーナーでは、各地区の「高齢者の通いの場」を毎月紹介します。

問 長寿介護課高齢者支援班(地域包括支援センター) ☎内線 2593

Interview

中の崎きらきら会

代表
いしだ しのぶ
石田 岑子さん
(岩の上町)



中の崎きらきら会は前代表の山浦さんが同地区の高齢者の人を誘って立ち上げ、現在は15人前後で活動しています。会を立ち上げて1年以上経ちますが、7月に新規参加者が増えるなど活発な会となっています。

体操前に取り入れているパタカラ体操(口腔体操)やお手玉といった脳トレ、月1回の介護レクリエーションが私たち高齢者の不安解消に役立ち、モチベーションアップにつながっています。

今後も体操や脳トレを通して、地区の高齢者の健康増進につながることを期待しています。

活動日/毎週木曜

午後1時30分～3時

活動場所/中の崎公会堂

開催地区/中の崎地区

代表/石田 岑子



9月の献血

問 健康ほけん課健康づくり班 内線2549

日にち	時 間	ところ
	9：00～10：00	長崎県肉用牛改良センター
9月26日（木）	10：30～13：00	平戸市役所田平支所
	14：30～16：00	青洲会病院
標語「さあ行こう 未来をつなぐ 献血へ」		

10月の認知症の人と家族のつどい

日にち	時 間	ところ
10月3日（木）	13：30～15：30	COLAS平戸 未来創造館
9月は「世界アルツハイマー月間」です		

問 長寿介護課高齢者支援班 内線2592

今月の
特ダネ

乳がん検診で早期発見・早期治療

乳がんは女性の死因第5位

問 健康ほけん課健康づくり班 内線2545

乳がんは、日本人女性の死因の第5位、罹患率は第1位です。生涯で乳がんにかかる確率は9%、11人に1人と言われており、40歳～60歳ごろが最も罹患率が高いがんです。しかし、早期に発見し適切な治療を行えば、良好な経過が期待できます。

平戸市は、県平均よりも高い受診率ですが、平成30年度の受診率は19.1%と、まだまだ低い状況です。乳がん検診の対象者は、40歳以上の前年度乳がん検診を受けていない人で、そのう

9月の健康テレフンプログラム

曜 日	内 容
月 曜	心筋梗塞にならないために
火 曜	気胸
水 曜	任意接種ワクチンの重要性
木 曜	AGA（男性型脱毛症）について
金 曜	物忘れの薬を飲むようになってから、怒りっぽくなったみたい
土曜・日曜	子宮筋腫の症状と保存的治療

※フリーダイヤル ☎0120-555-203（携帯不可）

※携帯電話 ☎095-826-5511

●祝日は前日のテープが流れます。

●午前9時から翌朝午前9時までの24時間、同じ内容のテープが3分間流れます。

お問い合わせ先 長崎県保険医協会 ☎095-825-3829

ち40～60歳の女性は、受診料無料です。

乳がんの早期発見・早期治療のために、2年に1回は乳がん検診を受診するようにしましょう。

平戸市の乳がん検診受診率 (%)

	H28	H29	H30
平戸市	16.5	19.1	19.1
長崎県	13.4	—	—

平戸市はピンクリボン運動を推進しています

毎年10月1日を「ピンクリボンデー」と定めて、全国各地で乳がん検診を普及啓発するピンクリボン運動が行われています。平戸市においても「ピンクリボンひらどAI・AI・AI」が乳がん検診の大切さを伝えています。

ピンクリボンライトアップ

ピンクリボン運動啓発のため、下記の期間において、市内観光施設をピンク色にライトアップします。

と き 10月1日（火）～10月6日（日）
午後6時30分～午後9時

ところ 平戸オランダ商館



子育て・健康応援コーナー

このコーナーでは、子育てや健康に関する旬な情報を「お知らせ」します。

特定健診やがん検診などの日程は、対象者に配布している「平戸市健（検）診日程表」をご覧ください。



9月の各種相談および赤ちゃんの健診など

問 こども未来課母子保健班 内線2572

日にち	ところ	種類および受付時間
9月3日（火）	平戸市福祉保健センター（田平町）	妊 母 13:00～13:30
9月5日（木）	大島村公民館	乳 12:30～13:00 1 3 13：00～13：30
9月12日（木）	ふれ愛センター度島	妊 母 10:00～10:30
9月13日（金）	平戸市福祉保健センター（田平町）	3 12:30～12:45
9月18日（水）	平戸市福祉保健センター（田平町）	1 12:30～12:45
9月25日（水）	平戸市福祉保健センター（田平町）	乳 12:30～13:00
9月27日（金）	平戸市福祉保健センター（田平町）	パ 19:00～21:00

乳 乳児健診 1 1歳6カ月児健診 3 3歳児健診 妊 妊婦健康相談 母 母子健康相談 パ Sun・MaMaひろば（パパ・ママ教室）

親子で遊んで、ママ友作ろう（就学前交流の場） ※開所時間などの詳しい情報は、子育て応援ガイドブック「おひさま」をご覧ください。

施設名	連絡先	施設名	連絡先	施設名	連絡先	施設名	連絡先
トコトコ （田平：保健センター）	57-1943	中津良保育所 （南部：中津良保育所）	27-0475	よちよちクラブ （生月：山田児童館）	53-1759	おひさまひろば （田平：平戸口社会館）	57-0236
あいちゃん広場 （北部：愛の園保育所）	22-2244	堤保育園 （南部：堤保育園）	27-1084	めばえキッズ （生月：認定こども園めばえ）	53-0496	さくらんぼ広場 （田平：若葉保育園）	57-3028
子育てエレン.C （北部：平戸幼稚園）	22-2810	小鳩保育園 （南部：小鳩保育園）	27-0333	生月認定こども園 （生月：生月認定こども園）	53-1079	はなぞの広場 （田平：花園保育園）	57-0744
かもめネットワーク （北部：しおかこども園）	22-3360	津吉保育園 （南部：津吉保育園）	27-0222	やよいプレイランド （田平：やよい幼稚園）	57-0789	しまっこ広場 （大島：大島村保育所）	55-2006
みのりの樹1 （北部：みのりこども園）	22-2575						

9月の休日当番医（診療時間：午前9時～午後5時）

問 平戸市医師会 ☎20-0011

日にち	医療機関	住 所	連絡先
9月1日（日）	柿添病院	平戸市鏡川町278番地	23-2151
9月8日（日）	北川病院	平戸市浦の町737番地	22-2344
9月15日（日）	柿添病院	平戸市鏡川町278番地	23-2151
9月16日（月・祝）	青洲会病院	平戸市田平町山内免612番地4	57-2155
9月22日（日）	谷川病院	平戸市田平町山内免400番地	57-0045
9月23日（月・祝）	青洲会病院	平戸市田平町山内免612番地4	57-2155
9月29日（日）	柿添病院	平戸市鏡川町278番地	23-2151

いざというとき

子どもが急な病気になったら

●小児救急電話相談センター
（受付時間18:00～8:00）
☎＃8000 または ☎095-822-3308

救急医療機関のことは

●平戸市消防本部
☎22-4199
※電話番号を間違いないよう注意してください。



見逃せない情報がココに

見落としがちな「募集」「お知らせ」などの「情報」が満載
このページも見落とさないで、要チェック!

平戸市役所 ☎22-4111 生月支所 ☎53-2111 田平支所 ☎57-1111 大島支所 ☎55-2511
中部出張所 ☎28-1111 南部出張所 ☎27-0004 館浦出張所 ☎53-1501 度島連絡所 ☎25-2834

募 集

市営住宅入居者を募集

入居を希望する人は、申込書に添付書類を添えて、都市計画課または各支所・出張所へ申し込んでください。

○募集戸数 9戸(15戸)

- ①平戸地区 5戸(なし)
- ②田平地区 3戸(2戸)
- ③生月地区 1戸(13戸)

※(一)内は前回募集で応募のなかった住宅で、募集期間にかかわらず随時申し込みを受け付けています。

※募集住宅の詳細は担当窓口またはホームページでご確認ください。

○募集期間 9月2日(月)～10日(火)

※郵送(必着)でも受け付けます。

○入居資格 原則として、次のすべての要件を満たしていることが必要です。

- ①現に同居し、または同居しようとする親族が

あること。
※単身でも入居できる場合がありますので、ご相談ください。

②収入が平戸市営住宅条例などに定められた基準内であること。

③現に住宅に困窮していることが明らかであること。

④地方税などを滞納していないこと。

⑤暴力団員でないこと。

○添付書類

- ①住民票謄本
- ②所得証明書
- ③完納(納税)証明書

※世帯全員分が必要です。

※平成31年1月1日現在で市内に住所を有する人は、個人番号(マイナンバー)の提供により添付書類を省略することができます。

○抽選会 募集戸数を超える申し込みがあったときは、抽選により選考します。

○とき 9月28日(土)午前10時

○ところ たばら活性化施設

※入居が決まった後に辞退することのないよう、事前に十分検討したうえで申し込みください。

市営住宅入居者を募集

(☎内線2285)



大久保団地(田平地区)

補助事業申請団体募集

市では、協働によるまちづくりの実現を目指し、各種施策に取り組んでいます。市民の皆さんが自主的に企画、運営する公益的な活動を応援します。

やらんば市民活動サポート事業補助金

○はじめの二歩部門
市内で活動を始めようとする

平戸市美術展覧会の作品を募集

市民の皆さんの絵画・デザイン・工芸・写真・書などの作品を募集します。入賞者は、11月3日(日・祝)に平戸文化センターで表彰式を行います。

出品方法については、文化交流課、各支所、各地区公民館、生月町島の館に詳しい募集要項を置いていますのでご覧ください。

○搬入期間 10月2日(水)～4日(金)

○問 文化交流課文化遺産班
(☎内線2279)



る団体、または活動を行っている団体、または活動を行っている団体で経営基盤の弱い団体に事業費を補助します(事業費補助)。

○活動ステップアップ部門
活動を継続して展開し、事業活動の活性化を目指す団体に補助します(事業費補助)。

○アドバイザー等招へい部門
活動の継続・活性化、団体の自立強化を目的にアドバイザーを招へいし、学習会などを開催する団体に補助します(事業費補助)。

○新規事業チャレンジ部門
多様化する地域課題や市民活動団体などが企画するまちづくり事業に対して補助します(事業費補助)。

○市民力アップ支援事業補助金
募集事業 市民活動団体などの拠点施設整備や街中の休憩施設などを整備する事業

○事業例 空き家などを活用した活動拠点(コミュニティの場)の整備や地域文化の情報発信を目的とし

た看板の設置など

○応募資格 市内に住所を有する5人以上で組織された団体で、次の要件に該当するもの

※営利団体であっても事業内容が公益的な場合は可

①年間の活動計画が明確であること

②申請団体が既存団体の下部組織である場合は、当該事業において上部組織から助成を受けていないこと

③対象事業が国、県およびその他の団体などから助成を受けていないこと

○補助額 1団体当たり500万円以内(補助率9/10以内)

○コミュニティビジネス支援事業補助金

○募集事業 市民活動団体などの活動の活性化およびコミュニティビジネスによる雇用の促進を図る事業

○応募資格 市内に活動拠点を有する市民活動団体など

○起業支援事業

▼補助対象

①専門家などに依頼するマーケティング調査委託料

②先進地研修旅費

③事業に必要な研修会開催経費

▼補助額 対象経費の10/10以内で、50万円を限度とし、補助金の交付は2回までとする。

○事業所設置支援事業

▼補助対象

①事業所賃借料(保証金、敷金および仲介手数料を除く)

②事業所設置に必要な備品リース代または購入費、消耗品購入費

③ホームページ作成にかかる経費

④その他広告宣伝にかかる経費

▼補助額 対象経費2/3以内(上限50万円)で補助金の交付は2回までとする。(ただし②・③は1回)

○問 地域協働課協働政策班
(☎内線2351)

海上ホテルからのご提案。そして、おもてなし。
心を込めて、思い出に残るご法事をお手伝いさせていただきます。

ご法事プラン 百合コース
忌明などにも最適お特なプランです。

ご法事プラン 菊コース
少人数からでもご利用いただけます。



平戸海上ホテル

〒859-5102 長崎県平戸市大久保町2231-3

ご予約・お問合せ TEL/0950-22-3800 http://hiradokaiyohotel.co.jp



平戸
カスドース
平戸銘菓
カスドース
全国発送承ります

平戸市木引田町431 抜針の館
TEL 0950-23-8000 FAX 0950-23-8700
http://www.hirado-tustaya.jp

快適な生活環境のお手伝い

有限会社 鶴丸設備

営業種目

給排水設備工事 浄化槽設備工事

浄化槽維持管理 浄化槽清掃

どんな小さな事でもお気軽にご相談ください。

TEL.0950-23-3629 FAX.0950-23-3921

平戸市大久保町1732番地4

募 集

乳幼児への育児用品貸
出事業第3期募集

乳幼児の健やかな成長を支援し、保護者の経済的負担の軽減を図るため、育児用品の貸し出しを行っています。

○貸出用品・貸出期間

▼ベビーベッド15台・最長1年

▼ベビースケール(体重計)20台・1〜3カ月

▼ベビーバス10台・1〜3カ月

▼チャイルドシート10台・最長1年

※応募者多数の場合は、抽選とします。

※育児用品の貸し出し・返却は、こども未来課子育て支援班または各支所地域振興課、各出張所が窓口となります。

○対象者 市内に住所を有する乳幼児(令和元年12月31日(火)までに出産予定

を含む)の保護者または里帰り先の祖父など。ただし、保育料などの滞納者を除く。

申請方法 印かんと母子健康手帳を持参の上、市民課総合窓口または各支所地域振興課、各出張所に備え付けの申請用紙に必要事項を記入し、申請してください。

○申請期間 9月2日(月)〜13日(金)

※出産予定日の2週間前より貸し出し可能です。

○申請期間 9月2日(月)〜13日(金)

※ベビーベッド・チャイルドシートの購入費の一部は、「ふるさと納税寄付金」を活用しています。

○問 ことも未来課子育て支援班

(☎内線2576)



お知らせ

春日集落写真展

世界遺産登録1周年を記念して、登録を目指した10年間の記録写真を展示します。

○とき 9月1日(日)〜11月30日(土)

○ところ 春日集落案内所

○内容 平成20年度の調査開始から世界遺産登録までの道のりを、未公開の写真も交えながら振り返ります。

○問 文化交流課文化遺産班

(☎内線2277)

「おろくにん様命日の祈り」開催

毎年旧暦8月26日は根獅子のキリシタン信徒の聖地の1つである「おろくにん様」の命日で、地域の人たちが毎年供養を行っています。

今年は、本来非公開で行われる供養を公開し、その後、館内の説明や旧信者の人たちとの質疑応答を行います。

○とき 9月24日(火)午後7時〜

○ところ 切支丹資料館

○臨時開館時間 9月24日(火)午後5時30分〜午後8時30分

○入館料 大人200円

○主催 ネシコつんのでさるこう会

○問 平戸市切支丹資料館

(☎28・0176)

令和2年度コミュニティ助成事業

一般財団法人自治総合センターは、宝くじの収入を原資とする社会貢献広報事業として、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与するため、地域活動に必要な助成事業を行っています。

○助成対象団体 市町村が認めるコミュニティ組織

○問 佐世保年金事務所

(☎0956・34・1189)

ガソリン購入時のお願

今年7月に京都市のアニメ製作会社において、建物にガソリンがまかれ、爆発炎上し、多数の死傷者を出す大惨事が発生しました。

この火災を受け、ガソリンが放火などに悪用されることを防ぐため、ガソリンスタンドなどで購入時に、消防法に適合した容器の確認や身分証の確認、使用目的などの問い合わせを行う場合があります。

ガソリンの安全な取り扱いのためご協力お願いします。

○問 平戸市消防本部

(☎22・3167)



(町内会や地域に密着した団体など)、自主防災組織

○主な助成内容

①一般コミュニティ助成事業

▼助成内容 コミュニティ活動に直接必要な設備など

▼助成額 100万円

〜250万円

▼事業例 テント、机、椅子、遊具

②コミュニティセンター助成事業

▼助成内容 集会施設の建設または大規模修繕事業

▼助成額 総事業費の5分の3以内。ただし、上限1,500万円

③地域防災組織育成助成事業

▼助成内容 自主防災組織や消防団などが行う地域の防災活動に必要な資材など

▼事業例 発電機、AED、消防ポンプなど

④青少年健全育成助成事業

年金生活者支援給付金制度

10月1日より支給開始となる年金生活者支援給付金は、公的年金などの収入や所得額が一定基準額以下の年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。

○問 企画財政課企画統計班

(☎内線2335)

ただし、老齢基礎年金受給者、障害基礎年金・遺族基礎年金受給者それぞれに以下の要件があり、そのすべてを満たしている必要があります。

○老齢基礎年金受給者

▼65歳以上であること

▼世帯員全員が市町村民税非課税となっていること

▼年金収入額とその他所得額の合計が約88万円以下であること

○障害基礎年金・遺族基礎年金受給者

▼前年の所得額が約462万円以下であること

※平成31年4月1日以前から年金を受給している人には、日本年金機構から請求手続きの案内が9月上旬から順次届きます。同封のものがき(年金生活者支援給付金請求書)を記入し提出してください。その他の人については、年金受給手続きの際に併せて請求してください。

想いをかたちに...

故人と語り、自分を見つめ直す...
お墓は大切な家族の記念碑です。

墓石・記念碑・設計〜施工

有限会社 松永石碑店

〒859-5704

長崎県平戸市生月町山田免2331

TEL 0950-53-2816

食欲の秋、もうすぐです。

NATURAL TEETH 歯

なちゅらるティース

噛めない入れ歯で悩んでいる時は...

完全予約制 生月 歯医者 検査

診療時間：9:00〜13:00・14:00〜18:00

休診日：日祝日、その他

長崎県平戸市生月町老部浦3-1
(生月JAガソリンスタンド近く)

TEL 0950-26-5555

CAR SHOP

Tanaka Motors

田中モータース

新車・中古車販売
車検 点検 钣金 保険

田中モータース

〒859-5152 長崎県平戸市鏡川町1146-1 TEL 0950-22-2674

相続による名義変更はお済みですか？

登記費用のお見積もりは無料です。
まずはお気軽にお問い合わせください。

☎0950-26-0077

登記手続きならおまかせください！スタッフ一同お待ちしております！

松田信哉司法書士法人 平戸事務所

代表司法書士 松浦寛 (登録番号：長崎445号)
平戸市築地町561-1 (平戸市役所から徒歩3分)

各種相談

市役所では、市民の皆さんが普段の生活の中で抱えている悩みや困りごと、また、お仕事で就職や創業などを考えている人たちなどに対し、各種専門の相談員に相談できる窓口を用意しています。

今月は下記の日程で開催しますので、お気軽にお越しください。

■年金相談（完全予約制）

- 9月3日（火）10：00～15：00
市役所本庁3階会議室
- 9月10日（火）10：00～15：00
市役所本庁3階会議室
- 9月17日（火）10：30～15：00
館浦出張所
- 9月24日（火）10：00～15：00
市役所本庁3階会議室

年金相談予約 ☎0956-34-1189

佐世保年金事務所お客様相談室受付時間（平日）8：30～17：00（相談日の前日までにご予約ください）

問 健康ほけん課国保年金班 ☎内線2544

■消費生活巡回相談

- 9月11日（水）13：00～15：00
中部地区（ふれあいセンター相談室）
- 9月18日（水）13：00～15：00
生月地区（生月支所）

※中部地区および生月地区は、行政相談定例相談所を併せて開設します。

※生月地区は弁護士が同席します。

問 市民課内消費生活センター ☎内線2531

■ハローワークin平戸市

- 9月13日（金）9：30～15：30
平戸商工会議所2階会議室
- 9月27日（金）9：30～15：30
平戸商工会議所2階会議室

問 商工物産課商工新産業班 ☎内線2213

■個別創業相談会

（事前予約している人を優先します）

- 9月18日（水）10：00～16：00
平戸市役所商工物産課内

問 商工物産課商工新産業班 ☎内線2213

■よろず相談会

（事業者の経営上の課題解決支援のための相談会です）

- 9月20日（金）9：00～17：00
田平町民センター（研修室2）

問 商工物産課商工新産業班 ☎内線2213

■若者応援相談会in平戸

- 9月11日（水）11：00～16：00
平戸市未来創造館会議室A

問 商工物産課商工新産業班 ☎内線2213

暮らしに
役立つ情報
が
ここにも

普段の生活に欠かせない情報を「お知らせ」

市税の納期限【9月30日（月）】

■国民健康保険税 第4期

■介護保険料 第4期

■後期高齢者医療保険料 第3期

※口座振替日 9月27日（金）

この日に振替ができなかった場合は、10月15日（火）に再振替します。

問 税務課総務徴収班 ☎内線2613

延長窓口

本庁市民課では、平日の開庁時間に来庁できない人のために、時間外に証明書などを発行するサービスを実施しています。サービスを利用される場合は、必ず当日の午後5時までにご連絡ください。

■9月の延長窓口実施日

5日（木）、12日（木）、19日（木）、26日（木）

■延長時間 午後5時15分～午後7時

■開設場所 本庁市民課

■受付内容 転入・転出・転居届

■交付できる証明書

○住民票の写し ○戸籍謄（抄）本

○戸籍附票の写し ○印鑑登録および印鑑証明書

※各支所・出張所では実施していません。

※証明の種類によっては、委任状が必要になる場合があります。また、印鑑登録は即日登録できない場合がありますので、事前にご確認ください。

問 市民課戸籍住民班 ☎内線2523

お知らせ
屋外広告物の掲示にか
かる許可申請

市では美しい景観を守るため、平成21年7月から景観条例を施行しており、これに伴い長崎県屋外広告物条例の適用範囲が市内全域に拡大されています。

※すでに表示・設置しているものについても、市への許可申請が必要です。

※許可を得ず屋外広告物を掲示すると違反広告物となり罰則などがありますのでご相談ください。

◎問 都市計画課ふるさと
景観班
（☎内線2282）

里親出前講座

里親体験談・意見交換など

○対象者 里親になりたい人

里親に興味がある人

○受講料 無料

※予約不要

◎問 こども未来課子育て
支援班
（☎内線2579）

動物愛護週間

国では、動物の愛護と適

正な飼養についての関心と理

解を深めるために、9月20日（金）26日（木）を動物愛護週間と定めています。

動物愛護フェスティバル2019

○とき 9月28日（土）午前10時～正午（雨天中止）

○ところ 松浦市文化会館 イベント広場

○内容 モデル犬によるデモンストレーション、犬のしつけ方教室、迷子札を作ってみよう、ヤギとのふれあい、犬猫の健康相談、パネル展示など

※犬のしつけ方教室は要予約（先着10人）

○入場料 無料

◎問 県北保健所
（☎57-3633）





8/12 Hirado City Photo News 海から望む平戸の世界遺産



世界遺産「平戸の聖地と集落（春日集落と安満岳）（中江ノ島）」の登録1周年を記念して、海から巡るクルーズが開催されました。

当日は、市内外から47人が参加し、2隻の船に乗船して、平戸の構成資産を市の職員の解説を聞きながら見学しました。

また、春日集落に上陸し、春日の棚田や丸尾山なども散策。春日の案内所「かたりな」では、地元の人たち自家製の漬物やスイカなどのおもてなしに参加した人たちは喜んでいました。

8/12 Hirado City Photo News 令和時代の平戸の将来像について中学生の視点で鋭く切り込む



平戸市議会議場で「令和元年度平戸市子ども議会」が開催されました。

昨年から、市内の中学校を2つのグループに分けて、そのうち4校の中学校から3人ずつ子ども議員を選出し、本来の議会と同様の形式で行われています。

子ども議員からは「平戸市未来創造羅針盤（第2次平戸市総合計画）」の事業の中から、平戸市の将来や自分たちの身近な問題について考え、中学生の視点から市長や各担当部長へ質問していました。



8/19 Hirado City Photo News 平戸神楽の舞を継承



亀岡神社で、平戸神楽の後継者育成を目的とした講習会が行われました。

講習会は、昭和62年に国指定重要無形民俗文化財に指定された「平戸神楽」の振興と保護・育成を図るため、現役の神職が講師となり、平戸神楽全24番の中から基本的な神楽の動作を伝授しています。

今年は神職の師弟などを中心に、小学生から大人まで12人が参加。鈴や扇などを使って、平戸神楽で踊る際の足の運び方や姿勢などについて、実際の動きを交えながら学んでいました。

8/11 Hirado City Photo News 平戸の海や観光地を満喫



北海道枝幸町から枝幸南中学校の生徒6人が平戸を訪れ、市内の中学生と5日間にわたり交流しました。

旧生月町と旧歌登町が平成14年度から交流事業を開始。毎年度交代で生徒を受け入れており、今年度は平戸市が枝幸町の生徒を受け入れました。

枝幸南中学校の生徒たちは、千里ヶ浜海水浴場でバナナボートなどのアクティビティを体験。平和学習や市内の観光地を巡り、枝幸町との文化や気候の違いを経験しました。

8/6~12 Hirado City Photo News 世界的奏者の演奏に酔いしれる



旗松亭で「2019 CADENZA 国際音楽祭 in HIRADO」が開催されました。この音楽祭では、世界各地から招かれた約30人の音楽家と中国の子どもたちがサマーキャンプやコンサートなどを行いました。

8日には平戸文化センターで「ギター・ハープ巨匠コンサート」が開催され、約600人の来場者が世界的なハープやギター奏者の奏でる音色に耳を傾けました。コンサートの終盤には黒田市長もステージに上がり、ギターで演奏に加わりました。

8/2 Hirado City Photo News 商店街で真夏のにぎわい



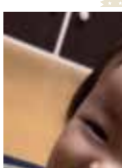
木引田町・宮の町商店街で夏の恒例行事「コックスフェスタ・王国祭」が開催されました。

毎年、木引田町・宮の町商店街の人たちが中心となって、魚の棚町から浦の町までの商店街を歩行者天国にして開催。

各商店の前には、飲食ブース、ゲームコーナーや福引などが立ち並びほか、ハーレーなどの大型バイクの展示や平戸小学校金管バンドによる演奏なども行われ、地元の若者や帰省した家族連れなどで、真夏の夜の商店街は大いににぎわいました。



わたのり ちゃん
渡口 詩 ちゃん
H27.9.29 4歳 (田平町)



やまもと ゆあ
山本 瑤杏 ちゃん
H30.9.8 1歳(大久保町)



まきやま ゆい
牧山 結心 ちゃん
H27.9.8 4歳(鏡川町)



まつやま
松山 聖亜菜 ちゃん
H30.9.4 1歳(岩の上町)



もりや あきお
森屋 暁央くん
H30.9.17 1歳(度島町)



塩谷 玲衣 ちゃん
H30.9.12 1歳(根獅子町)



やまだ ゆうせい
山田 悠晴 くん
H30.9.4 1歳(田平町)



いしだ あやめ
石田 彩姫 ちゃん
H26.9.21 5歳(田平町)



増田 龍聖 くん
H30.9.18 1歳(紐差町)



かわさき
川崎 ゆな ちゃん
H28.9.8 3歳(田平町)

広島ひらど